

経営デザインシート(全社用)

【株式会社ウフル】

自社の目的・特徴

IoTを、世界のすみずみまで。

経営方針

テクノロジーと自由な発想で未来を創る

自由な発想で未来を追求し、
皆様との協創によってイノベーションを実現します



主要な資源

- IoTスタートアップとしての認知度
- 大手企業を含むクライアントとの連携
- 独自のIoTツール(enebular)
- IoTに長けた技術者

ツールも含め、
知財権は僅か

事業ポートフォリオ

自社の強み
IoTを支える強いツール

独自のIoTツールに関する

- ① 開発、提供事業
- ② 導入コンサルティングサービス事業
- ③ システムインテグレーション事業

提供してきた価値

【顧客の事業効率化】

IoTツールを用いた
自動化がもたらす効率化

提供先から得てきたもの

- 各業界のノウハウ
- 上記を保有した人材
- 顧客ネットワーク

全社課題(弱み)

ツール売りを起点とした
ビジネスモデル

これまでの外部環境

多様な企業現場において、データを活用して
事業を高度化するIoTツールの導入が加速

主要な資源

- デジタルトランスフォーメーション(DX)のノウハウを持つスタープレイヤー
- 業界のビジネスモデル・エコシステムのノウハウを持つスタープレイヤー
- 顧客ネットワーク

各業界における
DXを推進する知財権

事業ポートフォリオ

自社の強み

縦横の広がりある
DX戦略の実行力
上流から下流までのワンス
トップ提供力①(縦)
×
パートナーリング力②(横)

①顧客のDX戦略支援
ビジネスコンサル/知財戦略/
エコシステム形成/ブランディング/
プロモーション/IoT
ツール/SIなどをワンストップ
で提供

②IoTパートナーコミュニティ(無償)運営
企業間のパートナーリング機会の
提供を目的

提供する価値

【顧客のDX事業創造】

顧客事業をモノ事業からコト事業へシフトさせ、顧客の新たな収益基盤と社会におけるイノベーションの創出。そして、DXに最適な知財戦略の提供。

提供先から得るもの

- 大型のアライアンス
- 各業界のノウハウ
- 自社プラットフォームにおけるデータ

「これから」の姿への移行のための戦略

これからの外部環境

企業戦略の変化
「IoTツールの導入」から
「デジタルトランスフォーメーション」へ

移行のための課題

各業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)のノウハウの不足

必要な資源

各業界のDX戦略を
執行できる人材の獲得

各業界におけるIoTツールの
活用用途に応じた知財

解決策

- 各業界のDX戦略を執行できる人材の確保
 - DXで成功している人材を集める
 - DXで先行している人材を集める
 - DXに最適な知財戦略を執行できる人材を集める
 - IoTプラットフォームを立ち上げた人材を集める
 - 各業界に詳しい人材を集める
- 各業界のDXを推進する知財権の取得

これまで

これから